

ウンシュウミカン「上村早生」の品種特性

廣瀬拓也・谷岡英明・五百蔵茂*・田中満稔

Characteristics of a New Satsuma Mandarin Cultivar ‘Kamimura Wase’

Takuya HIROSE, Hideaki TANIOKA, Shigeru IOROI and Mitsutoshi TANAKA

要 約

ウンシュウミカン「上村早生」は「興津 3 号」の枝変わり品種として高知県香南市で発見された。「上村早生」の品種特性は「興津 3 号」に比べ以下のとおりである。

1. 葉および花はやや小さい。
2. 果皮の着色の進行が早く，完全着色時の橙色が濃い。
3. 果形がやや扁平である。
4. 果実品質は糖度計示度がやや高い傾向であるが，クエン酸含量は同程度である。

キーワード：ウンシュウミカン，枝変わり，着色，早生